

人権研修
入門資料

モモマルくん

と
考えよう!

～どんなじぶんも好きでいられるように～

6

北九州市人権の約束事運動
マスコットキャラクター

モモマルくん



はじめに

オオカミちゃんは「本当の自分」に気づき、それを森の仲間たちも受け入れてくれました。

また自分のいいところ(お花に詳しいこと)を活かして、自分もみんなも楽しい居場所を作ることができました。

しかし本当に自分らしく生きるためには、自分を知る周りのみんなが「本当の自分」を「受け入れてくれている」という状況が必要です。

今回オオカミちゃんが本当の自分を受け入れてほしい相手は、お父さん。いちばん手ごわい相手かもしれません。

けれど日常生活を送る「家族」という居場所は、もっとも本当の自分でいたい場所です。

本当に自分らしく生き、自由に夢を語れる居場所があるということ。それはオオカミちゃんだけでなく、みんなの願いです。

みんなが何の苦しみも感じず、自分の夢を語り合える世の中。そんな世の中にするために、一人ひとりができることをモモマルくんたちと一緒に考えてみませんか。



©はぎいわむつみ

モモマルくん紹介



ぼくはモモマルくん。好奇心いっぱい、ともだちいっぱいの、モモンガの男の子だよ!(人間でいうと9才ぐらい?)北九州市をもっともっと温かい心に満ちたまちにするために、毎日市内を飛び回ってるんだ。チャームポイントは、しっぽのハート。人権の大切さを伝えたり、みんなといっしょに考えたりすることがぼくのお仕事なんだよ!これからもよろしくね☆



平成26年3月発行 平成27年3月発行 平成28年3月発行 平成30年3月発行 平成31年3月発行

なんだ
そのかつこうは!!

スカートなんか
はきおって

早く
ぬぎなさい!!



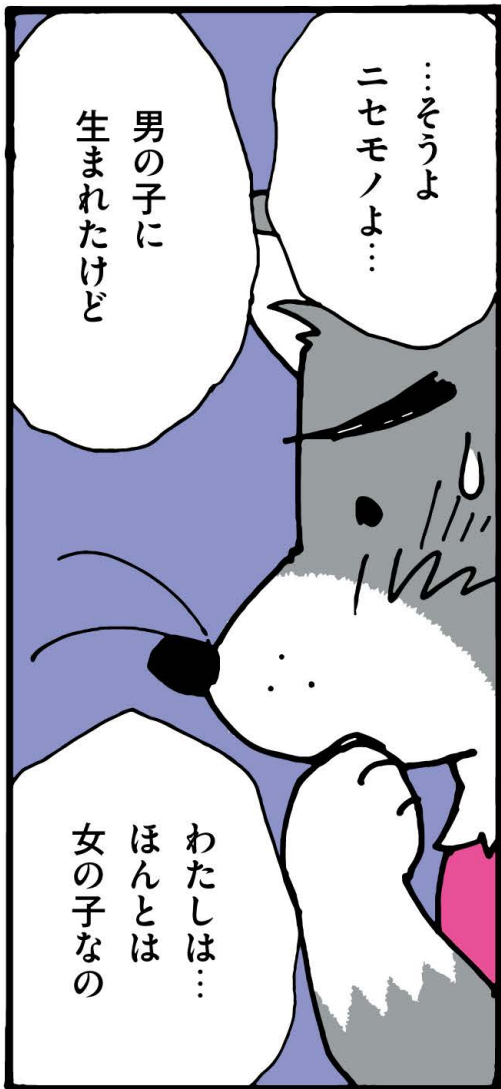
や...やだ

ぬぎたくない
...

なんだと?!
親に口ごたえ
するのか?!

いやだ
ぬぎたくない!!





男の子に
生まれたけど

…そうよ
ニセモノよ…

わたしは…
ほんとに
女の子なの



だってこれが
本当の自分
なんだもん

はあ?!
いったい
どういう意味だ
じゃあなにか?
これまでは
ニセモノだったとでも
いうのか?!

オ
オ



男は男
女は女だ
途中で変わる
わけがない

変わったんじや
ないの
初めから
そうなの



…何を
バカなことを!

ほんとなの
ずっと悩んできたの
もうかくすのは
嫌なの!!



ええい
わけのわからん
事を!!

おとうさん
お願い
わかって

心が女の子だろうが
男の子だろうが
どんなわたしでも
おとうさんの子どもに
かわりないよ

知らん
知らん
知らん

だんだん
だんだん



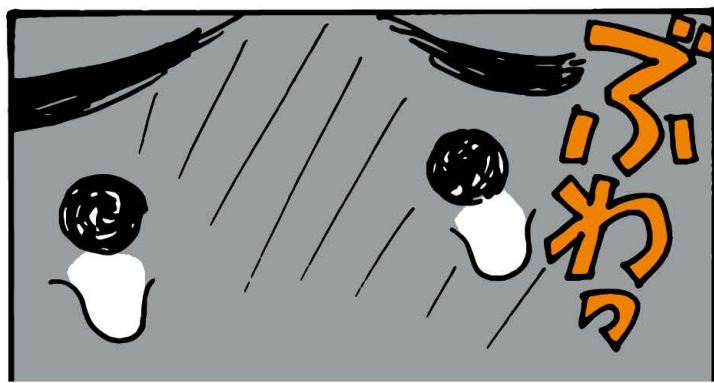
オオカミちゃん



わしの子は
息子だ

出ていけ!
息子に戻るまで
帰ってくるな

おとうさん
そこまで
言わなくても!!



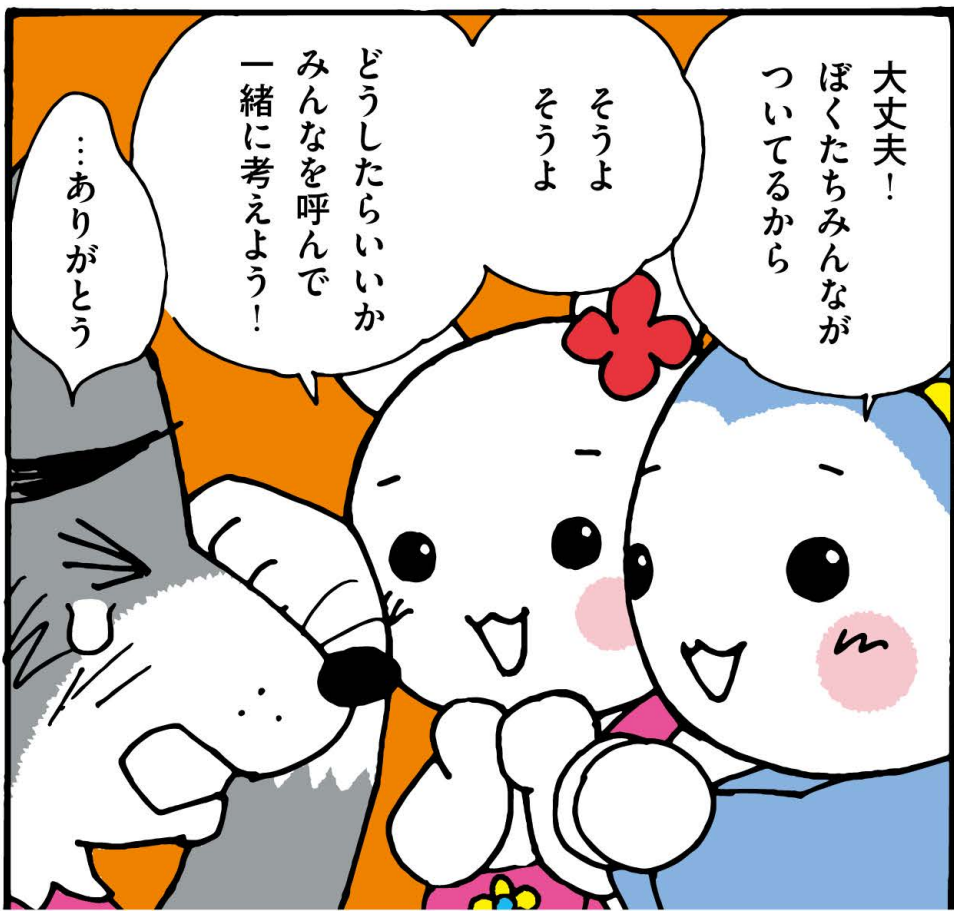


そっかあ…

ついに
勇気をふりしぼって
告白したんだねえ

がんばったね!!
オオカミちゃん

…実は…

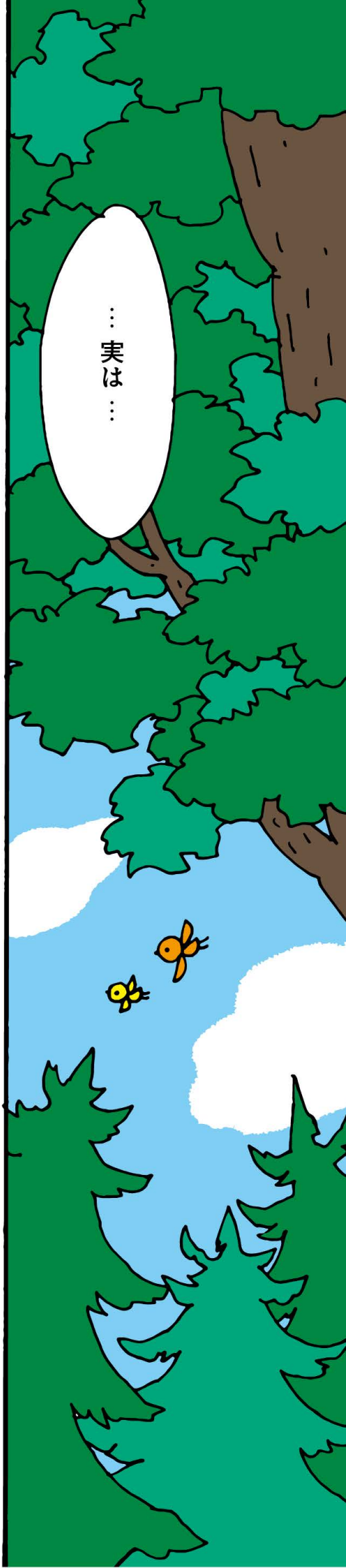


大丈夫!
ぼくたちみんなが
ついてるから

そうよ
そうよ

どうしたらいいか
みんなを呼んで
一緒に考えよう!

…ありがとう





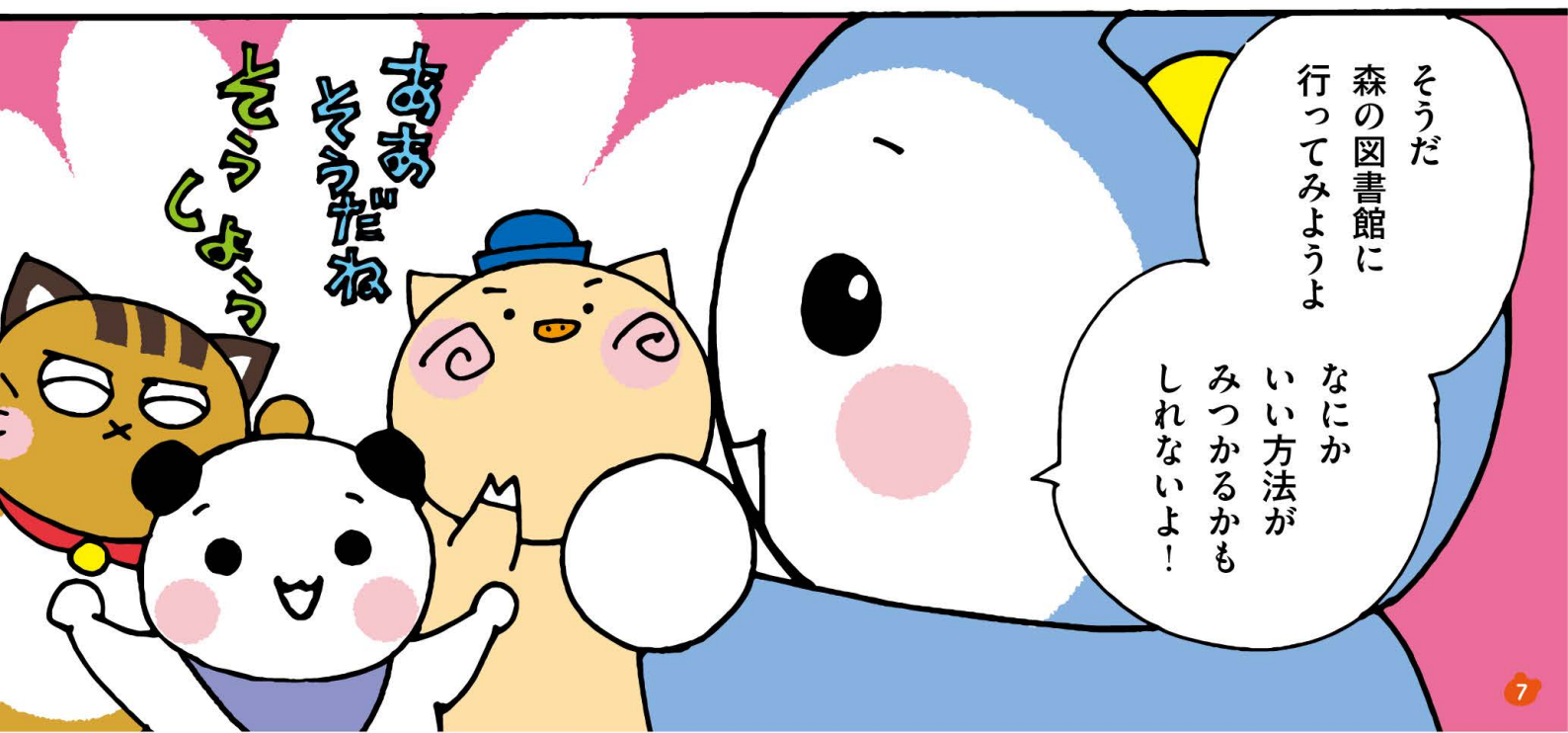
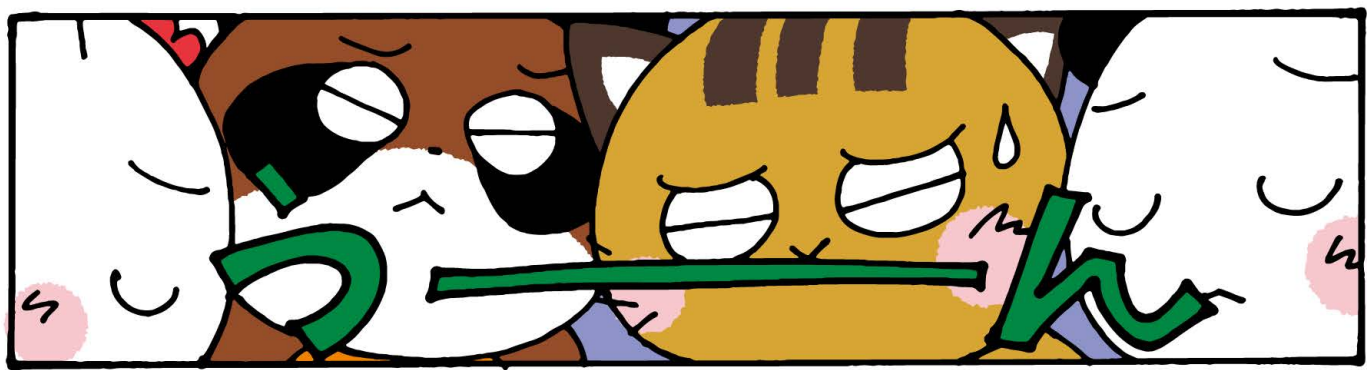
そうだなあ
うーん：
何かおとうさんが
好きな食べ物
プレゼントするとか

…お父さんの
肩もみするとか

わかってくれるまで
口きかない

いっそ
おかあさんと一緒に
家出して
新しい人生を…

……
そんなんじゃない
全然
だめだと思うよ



そうだ
森の図書館に
行ってみようよ
なにか
いい方法が
みつかるかも
しれないよ！

まあ
そうだね
とらやう



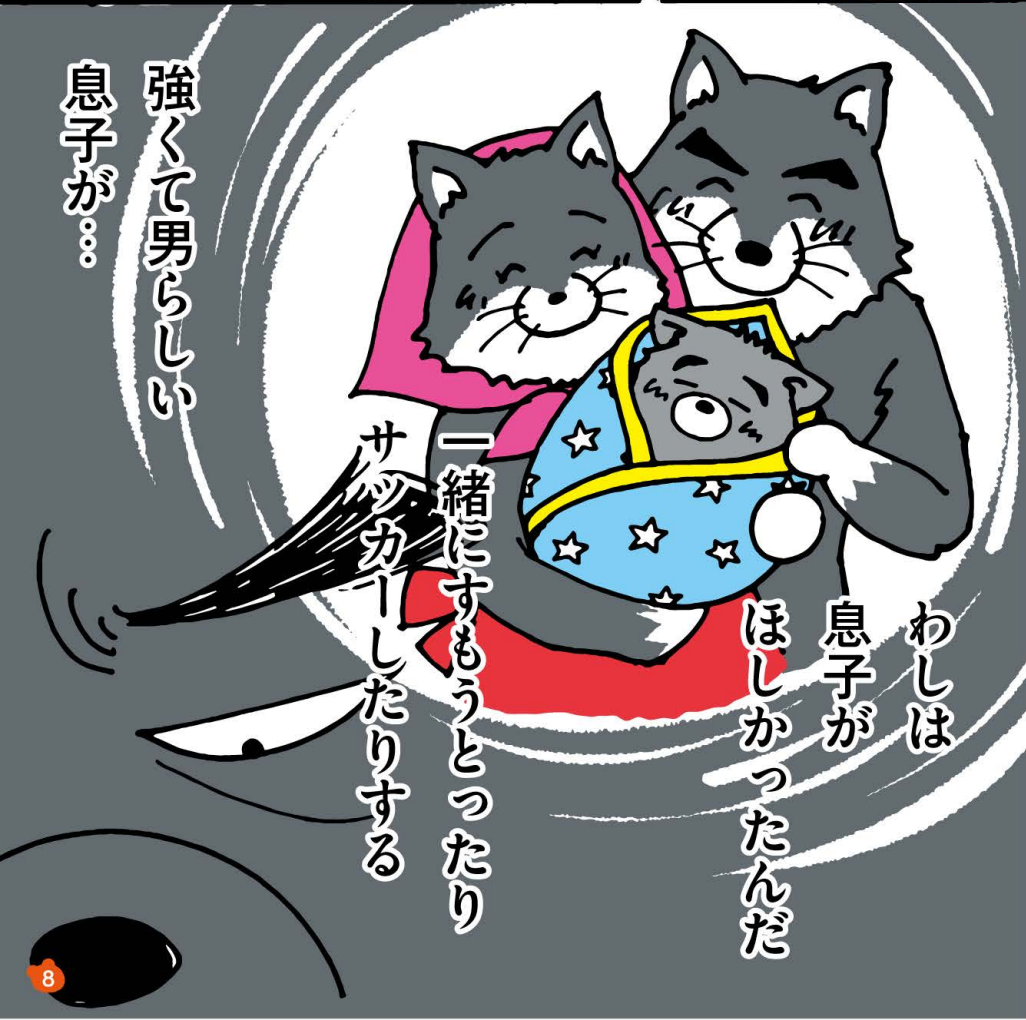
ほっとけ!

あの子を
探してきます



だいたい
おまえの育て方が
悪いから
あんな風にな
ってしまっただ

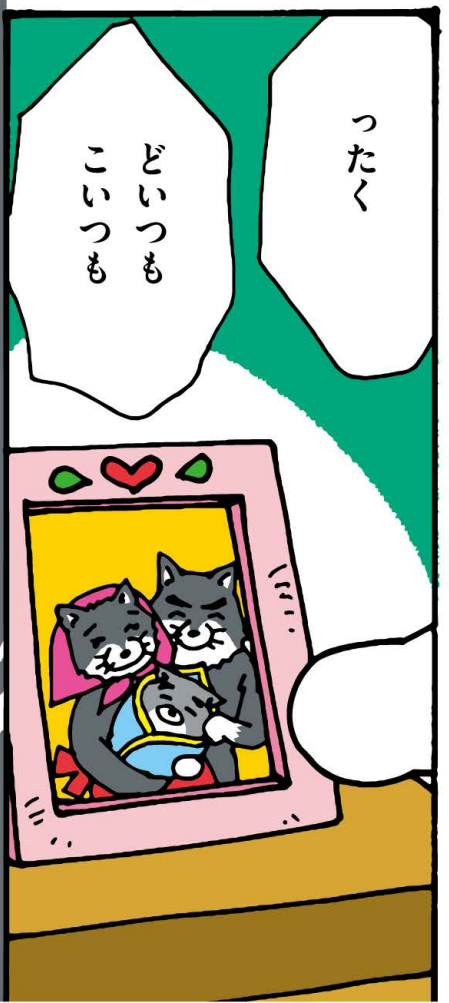
待望の男の子が
生まれて
あれほど喜んだのに



息子が...
強くて男らしい

一緒にすもうとったり
サッカーしたりする

わしは
息子が
ほしかったんだ



ったく

どいつも
こいつも



なるほどのう…。

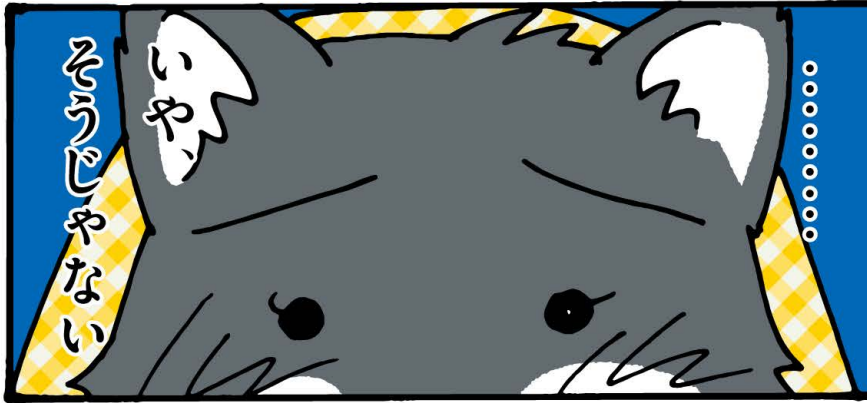
あの時モモマルくんが
悩んでいたのは
オオカミちゃんのこと
じゃったのか…。





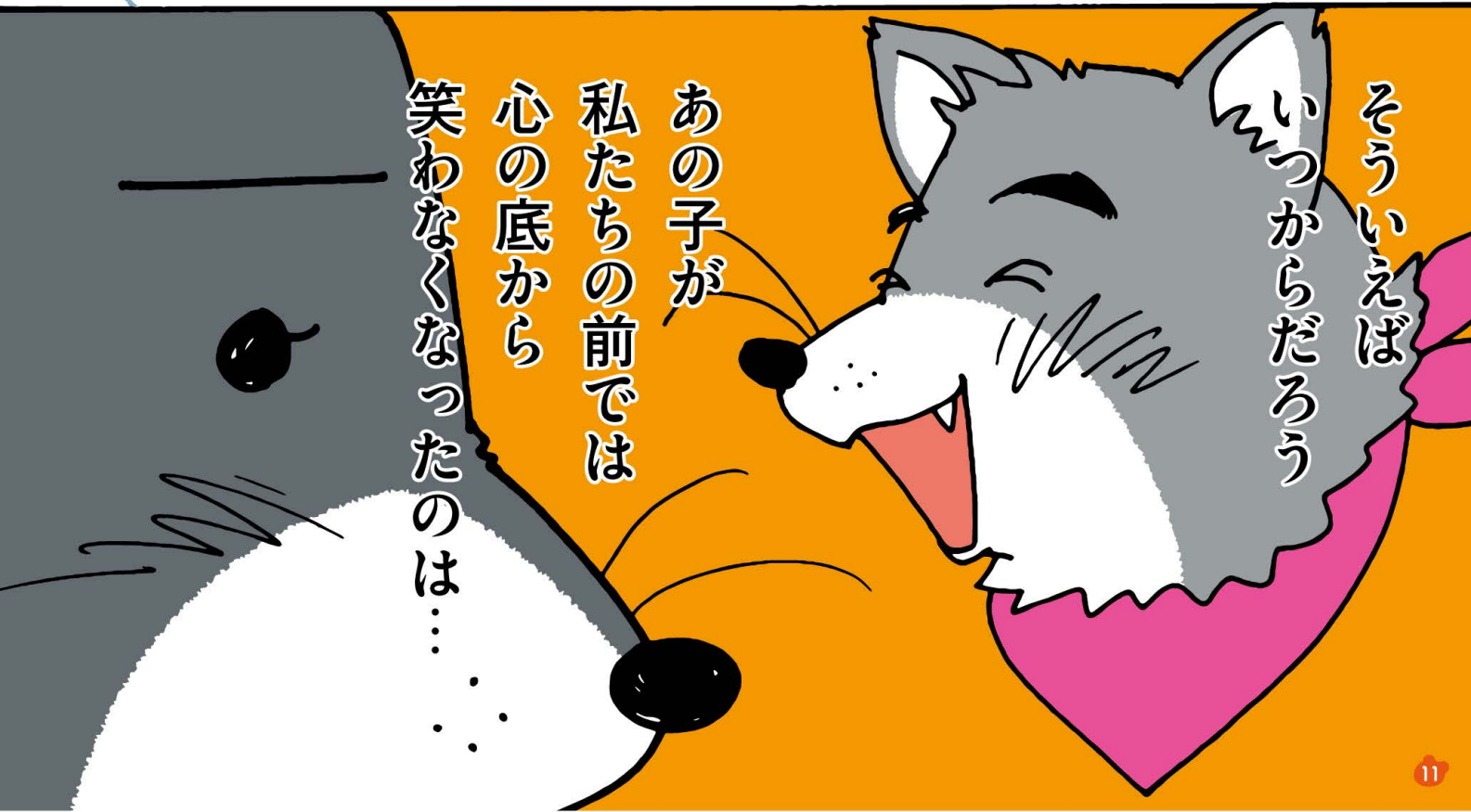
あの子がお裁ほう
好きなのも
お花が好きなのも
私の影響かも
しれない

私をもっと違うことを
教えていけば
もしかしたら…



いや、
そうじゃない

○○○○○○○



そういえば
いつからだろう

あの子が

私たちの前では

心の底から

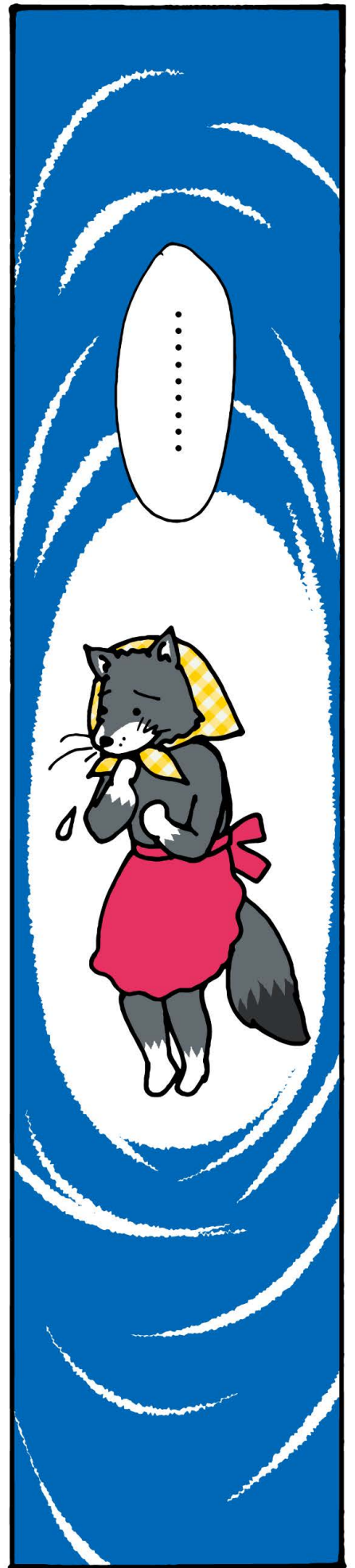
笑わなくなっただのは…

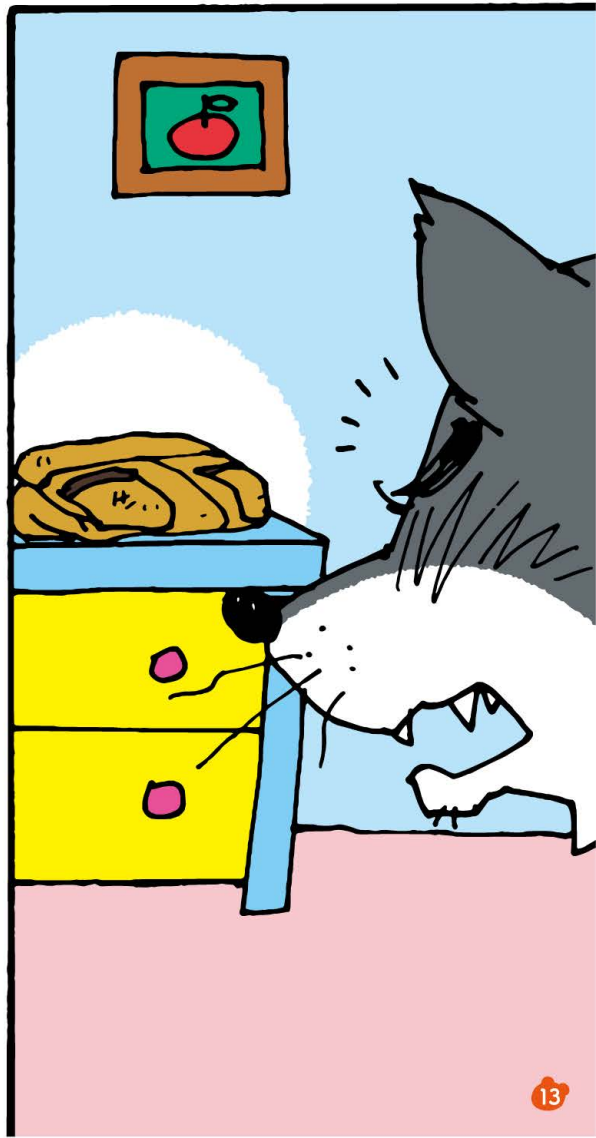
私をもっと早く

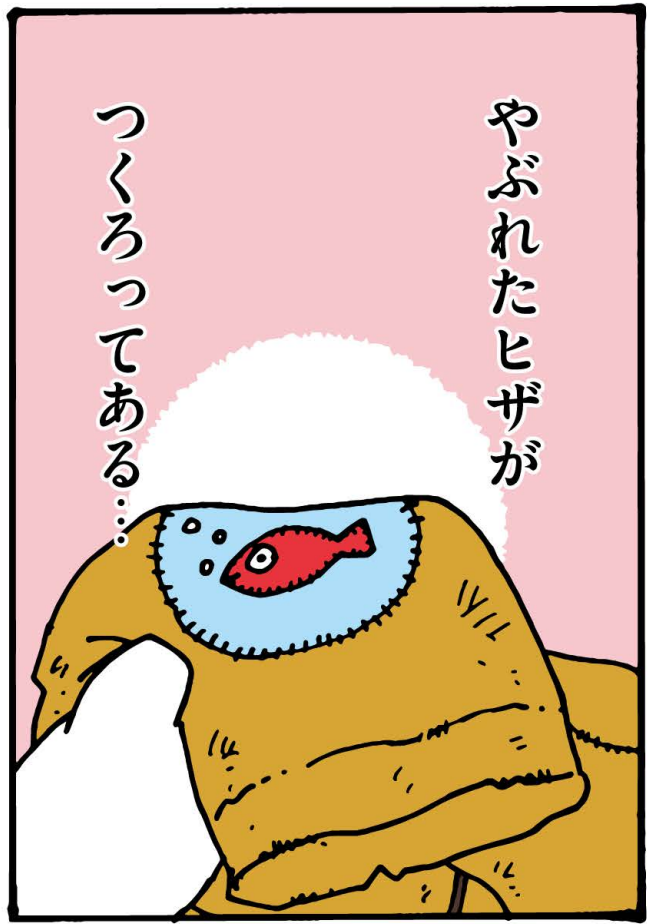
悩みに

気づいていたら…

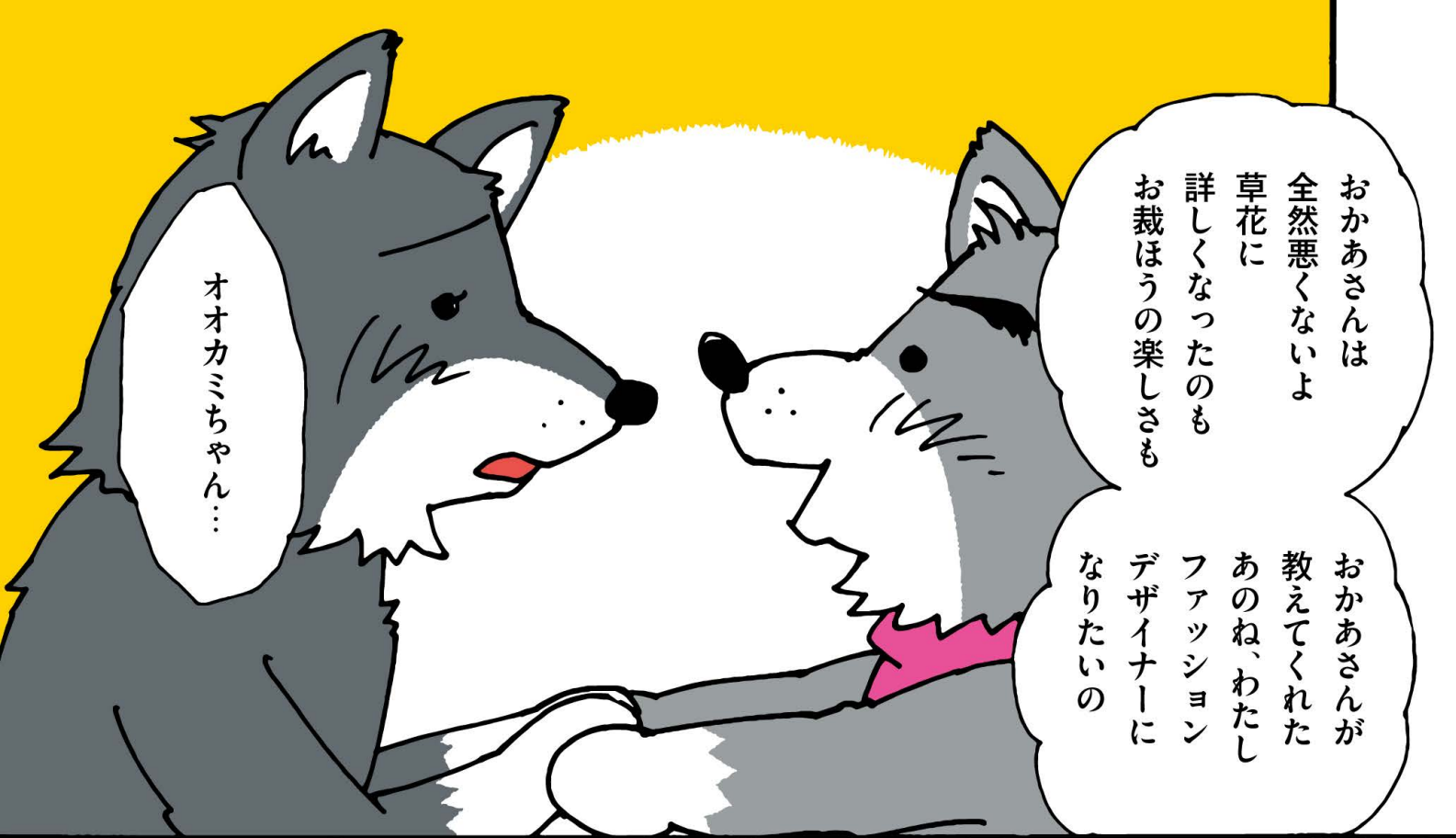
……











オオカミちゃん…

おかあさんは
全然悪くないよ
草花に
詳しくなったのも
お裁ほうの楽しさも

おかあさんが
教えてくれた
あのね、わたし
ファッション
デザイナーに
なりたいの



えっ?

それと
私が自信を
持てるようになったのは
みんなのおかげ



そんな夢を
持てたのも
おかあさんのおかげよ

だから ほんとうに
たくさん感謝してるの

オオカミちゃん…





ほかのみんなにも
何か夢はあるのかな？

そりや
もちろん
あるブー

ぼくは
ヒーローに
なるって
決めてるブー

わたしは
お花屋さん

あたしは
ケーキ屋さんよ

ぼくはね



おいおい
誰か わしには
きいてくれんのか？

あっ
ごめんごめん
フクロウじいさんの
夢は？



みんな…
なんていい笑顔…

目がキラキラ
輝いとる
夢を語れると
いうのは素晴らしい
ことすな



わーほんとだ
きれい!!

あっ 見て
虹が出てる!!



ファッションモデルに
なることじゃ

どっ!!

ドター!

オッホッ!

アハ

ハハハ



そして
わたしの夢を
聞いてもらうの

逃げ出さないで
もう一度ちゃんと
おとうさんと
話をしてみる

おかあさん
わたしね



うん

じゃあ:
そろそろ
お家に帰ろうか



おかあさん…

おかあさんも
応援するわ



ありがとう
みんな！

うんうん
応援してるからね

ガンパレー



キレイな虹と
オオカミちゃんの笑った
顔が見れて
森のなかまたちも
笑顔になったのでした。



当事者を囲む4つの壁

私たちはもともとみんな違う、さまざまな個性を持った存在です。それにもかかわらず、LGBT(性的少数者)の人々が生きづらさを感じる原因は、社会に存在する多くの個性を私たちが「少数者」「多数者」と自覚なく無意識に区別してしまうことにあるのかもしれませんが。

ここでは、LGBT(性的少数者)の人々を囲む社会に潜んでいる4つの壁について見ていきましょう。



『壁なんて感じてないよ！』
って当事者の方もいるみたい。
それはすごうれしくて
素敵なことだよね！



KABE
1

自分自身の壁



10
考えよう④

私たちが違和感を感じはじめるころ(小学生頃)の「性の多様性」についての情報は、まだぜんぜん十分じゃないと思うな。



KABE
2

身近な人たちの壁



18
考えよう⑤

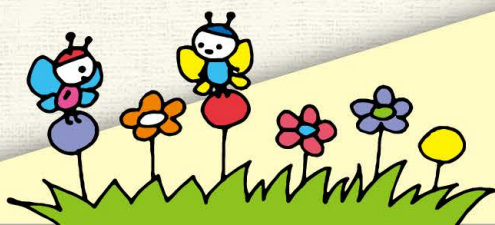
身近な人からのカミングアウトは、する方もされる方も、お互いがとってもとっても大切な存在だから悩んじゃうのね。



あれ？これ、
ぼくらみんなに
とって嬉しいこと
なんじゃない？

多様性を楽しむ社会

1. みんなが自分らしく生きることで、その個性を発揮し、活躍できる社会
2. 自分や他人の個性を受け入れ、その個性を楽しむあうことができる社会



説



KABE
3

周囲の壁



09
考えよう 5



学校やお仕事、そしておうち。いつも生活するところでわかってもらえないと、私たちはずっと「ほんとうの自分」をひみつにしたまま暮らさないとけなくなっちゃうの。

KABE
4

社会の壁



03
考えよう 6



そんな人がいるということ知らなかったり、ぼくたちには関係ない話だと思っている人がいる社会では、みんなが「自分らしく生きる」ことができなくなってしまうよね。



多様性を楽しむ社会



価値観がひろがる社会

もともとあるみんなの個性を、それぞれが楽しみあうことで自分の価値観もひろがり、社会のいろいろな問題に立ち向かえるようになります。

自分らしく生きられる社会

多様な存在である私たちを自分自身と社会が受け入れられれば、そのままの自分を活かし、社会で活躍できるのです。



正しい情報が得られる社会

正しい情報を得ることができれば、当事者も周りの人も、お互いの生き方を否定することなく暮らしていけます。

→「人権文化のまちづくり」

※「人権文化のまちづくり」とは北九州市が目指す「あらゆる差別をなくし、全ての市民が人権を尊重されるまち」にするための施策のことです。



北九州市、北九州市人権問題啓発推進協議会

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11番4号 大手町ビル(ムーブ)8階